

指定成分等含有食品との関連が疑われる 健康被害情報について

(令和5年5月1日～8月31日に受理した健康被害情報の報告)

薬事・食品衛生審議会
食品衛生分科会新開発食品調査部会
厚生労働省 健康・生活衛生局
食品基準審査課新開発食品保健対策室
Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

指定成分等含有食品との関連が疑われる健康被害情報 (令和5年5月1日～令和5年8月31日)

【指定成分等含有食品による健康被害報告件数(月別)】

含有する指定成分等	5月	6月	7月	8月	累計
コレウス・フォルスコリー	7	5	9	9	30
ドオウレン	0	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ	0	1	0	1	2
ブラックコホシュ	0	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ+ブラックコホシュ	1	1	2	0	4
合計	8	7	11	10	36

指定成分等含有食品との関連が疑われる健康被害情報 (令和5年5月1日～令和5年8月31日)

【性別(単位:人)】

含有する指定成分等	男性	女性	不明	累計
コレウス・フォルスコリー	4	26	0	30
ドオウレン	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ	0	2	0	2
ブラックコホシュ	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ+ブラックコホシュ	0	4	0	4
合計	4	32	0	36

指定成分等含有食品との関連が疑われる健康被害情報 (令和5年5月1日～令和5年8月31日)

【年齢(単位:人)】

含有する指定成分等	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代以上	不明	累計
コレウス・フォルスコリー	1	2	1	4	10	6	4	1	0	1	30
ドオウレン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
ブラックコホシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ +ブラックコホシュ	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	4
合計	1	2	1	6	11	8	4	1	0	2	36

指定成分等含有食品との関連が疑われる健康被害情報 (令和5年5月1日～令和5年8月31日)

【主な症状(多い順)(単位:件)】

※複数回答あり

コレウス・フォルスコリー		プエラリア・ミリフィカ		プエラリア・ミリフィカ+ブラックコホシュ	
下痢	14	吐気・嘔吐	1	不正性器出血	1
軟便	6	月経不順	1	尿臭の変化	1
吐気・嘔吐	3			水様の帯下(閉経後)	1
その他	各			髪質の変化	1

【コレウス・フォルスコリー その他の内容】

※各2

排便回数の増加/月経不順/腹痛/食思不振/かゆみ・発疹/便色の変化/その他消化器症状

※各1

倦怠感/頭痛/食欲低下/便の狭小化/左下腿の痛み /めまい・立ちくらみ/その他症状(調子が悪くなる)

指定成分等含有食品との関連が疑われる健康被害情報 (令和5年5月1日～令和5年8月31日)

【他のいわゆる「健康食品」の摂取状況(単位:人)】

含有する指定成分等	あり	なし	不明	累計
コレウス・フォルスコリー	14	6	10	30
ドオウレン	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ	0	0	2	2
ブラックコホシュ	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ+ブラックコホシュ	1	2	1	4
合計	15	8	13	36

指定成分等含有食品との関連が疑われる健康被害情報 (令和5年5月1日～令和5年8月31日)

【医薬品の摂取状況(単位:人)】

含有する指定成分等	あり	なし	不明	累計
コレウス・フォルスコリー	8	8	14	30
ドオウレン	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ	1	0	1	2
ブラックコホシュ	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ+ブラックコホシュ	1	3	0	4
合計	10	11	15	36

指定成分等含有食品との関連が疑われる健康被害情報 (令和5年5月1日～令和5年8月31日)

【重篤度(単位:人)】

含有する指定成分等	軽微	軽度	中等度	後遺症	死亡	未回答・不明	累計
コレウス・フォルスコリー	26	0	0	0	0	4	30
ドオウレン	0	0	0	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ	0	1	0	0	0	1	2
ブラックコホシュ	0	0	0	0	0	0	0
プエラリア・ミリフィカ＋ ブラックコホシュ	4	0	0	0	0	0	4
合計	30	1	0	0	0	5	36

(参考)

軽微: 摂取者が、医療機関を受診していない場合

軽度: 摂取者が、医療機関において外来治療を要した場合

中等度: 摂取者が、医療機関において入院治療を受け、治癒した場合

後遺症: 摂取者が、医療機関において入院治療を受けた後、完治せず、機能障害が残存した場合

死亡: 摂取者が、死亡した場合